



コスモス

No. 52

今年も訪れました梅雨の季節。

幸い、北部九州は大雨による被害は出ていませんが、南九州ではこれまでにないほどの降雨量でかなりの被害が出ているようです。自然災害には、とても太刀打ちできません。被害を最小限に留める避難訓練などが重要ですね。



私事ですが、定年退職をした自分へのご褒美にスペインへ行ってきました。再任用職員として働いていますが、この時期は市内の診療所の定期立入検査で大変忙しく、長期休暇を取るなんて、もってのほか！にも係らず、職場の皆さまには温かく送り出していただいたこと、とても感謝しています。

アルハンブラ宮殿、メスキータ、古都トレドそして、サグラダファミリア教会、グエル公園などガウディの建築物の数々に感動させられた6日間、身も心もリフレッシュされ仕事を頑張っています。本当に私は、幸せものです。

《記：おかざき》



アンケート結果 第三報



今回は、アンケートの設問9について報告します。

法律上、整備されている育児休業制度が、実際に取得できているのか、また、施設規模によって取得のしやすさなどに差があるのかなど結果を見ていきましょう。（〔設問9〕のまとめは市立八幡病院の佐竹さんが担当しました。）

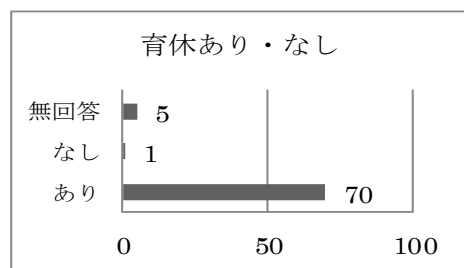
設問9 現在の職場は育児制度がありますか

アンケート回答者76名のうち、設問9に回答いただいたのは71名、回答なしが5名でした。育児制度が「ある」と回答された方のうち、就業規則上の育児取得可能期間は以下になりました。

育児・介護休業法では「労働者が申し出ることにより、子が1才に達するまでの間、育児休業をすることができる」とあります。

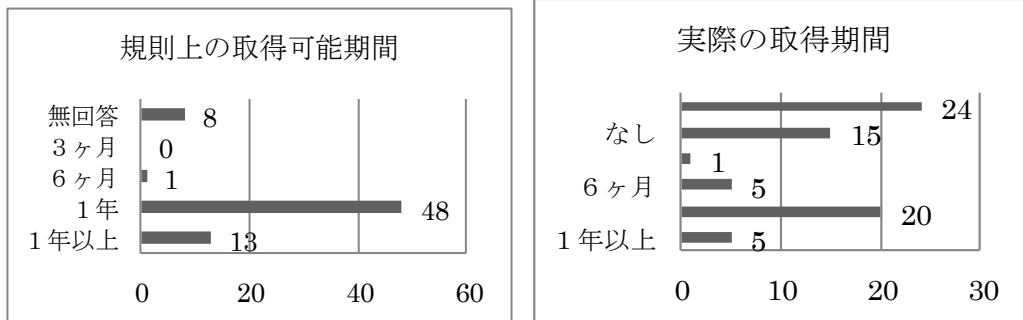
ご存知ない方がおられるのかもしれませんが、育児は法律上取得することができます。

《育児制度の有無》



(1) 現在の職場に育休制度があると答えた方、実際の取得期間を教えてください。

育休を1年間取得された方が最も多く、逆に1年以下の短い期間は少なかったです。法的に認められていることもあり、現在子育て中の多くの方々は、育休を1年間取得されていることが推測されます。



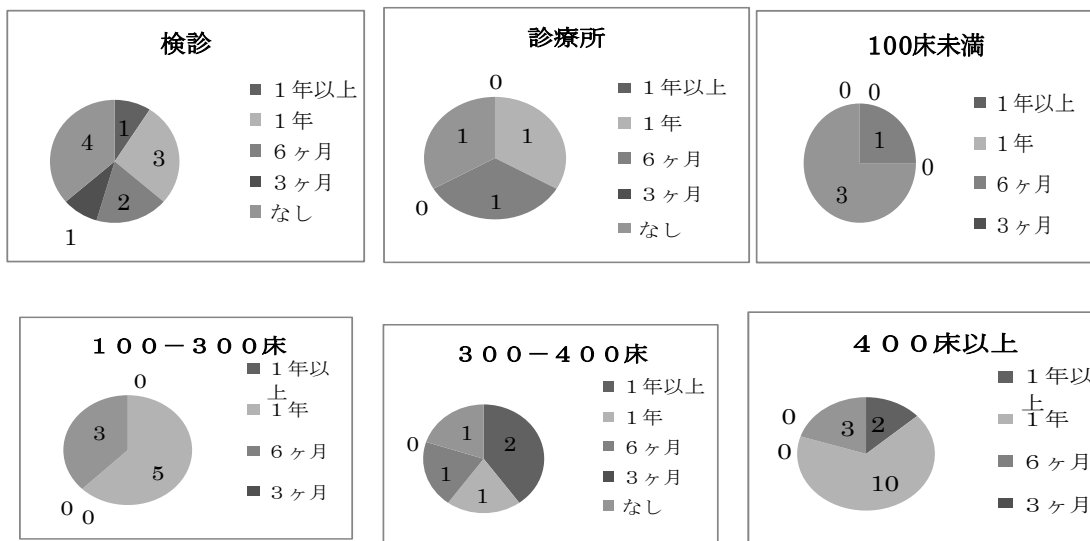
実際の取得期間のグラフ（上記右図）について補足説明します。

「なし」の上は、無回答（24名）、「なし」の下は、3ヶ月（1名）、6ヶ月の下は、1年（20名）となっています。

今回、アンケートの調査内容を検討した時には、育休制度を取得していないと回答される方は、すなわち育休を取得出来なかった方だと想定していました。しかし、アンケートの回答から出産経験のない方、子育て時代に制度が整備されていなかった方などが含まれていることがわかりました。

また、この結果を施設規模ごとにみると、診療所と病床数300床程度の施設においては、母数が少なすぎますが、1年以上の育休取得はないようです。300-400床程度になると1年以上取得された方が数名いました。逆に、400床以上になると1年以上の割合が減り、1年間の取得が多くなりました。ある程度施設規模が大きくなると、周囲への配慮やご自身が現場から長く離れることへの不安がそうさせるのかもしれませんが。

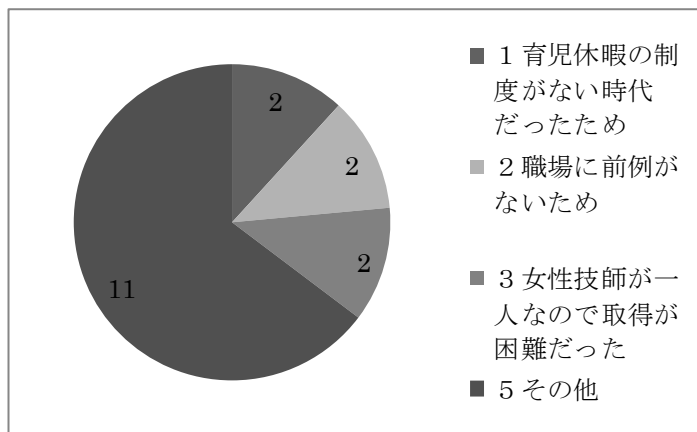
その他には、交代要員が確保できれば1年間取得できるという意見もありました。



(2) 実際の取得期間は「なし」と答えた方の育児休暇を取らなかった理由を下記のグラフに示します。

右のグラフの「5 その他」意見を以下に示します。

- ・一応、育休制度はあるようだが実際には取れる雰囲気ではない (20代)
- ・出産経験がないので取得していない (20代) (30代) (40代)
- ・当時、無職だったため (40代) (50代)
- ・育児に専念したかったので、出産・育児のために仕事を辞めた (40代)



日々の生活の中では、法律や制度についてあまり考えることはないかと思います。

実際に、ご自身や身近な人が、そのような場面に遭遇したとき、初めて真剣に考えるのではないのでしょうか。今回のアンケート調査を機に、「育児・介護休業法」について勉強してみませんか。皆さんのご要望がありましたら、コスモスの研修にも取り入れたいと思います。

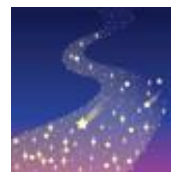
また、困ったことなどありましたら、大いに「コスモス」を活用してください。



今回は、「設問9 育休制度について」結果をまとめて報告しました。

すべての設問の結果の報告までにはもう少し時間がかかりますが、すべての結果が出揃い、様々な観点から、「女性放射線技師の会 コスモス」のあり方を分析したいと考えています。

日頃“まだ子どもが小さくて・・・”と研修などへの参加が難しい方でも可能な限り！子どもさんと一緒に受講できるような環境づくりを心掛けています。



『コスモス』専用アドレス : <kitakyushu_cosmos@yahoo.co.jp>

代表者) 岡崎真弓 北九州市保健所 TEL 522-8726

FAX 522-8774

e-mail: mayumi_okazaki01@city.kitakyushu.lg.jp

